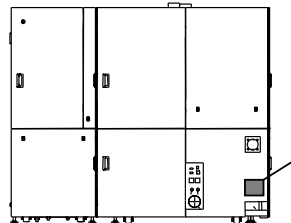


DFM2800 トルクモータの型式確認のお願い

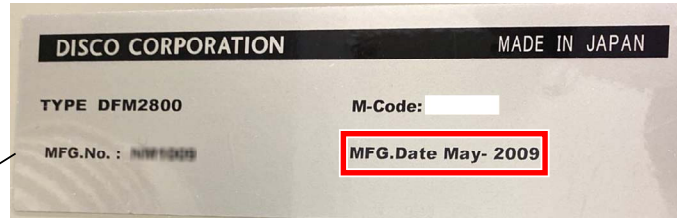
対象の機械

2014年2月～2018年3月に製造されたDFM2800をお持ちのお客様に対するお知らせです。

【製造年月の確認方法】



背面



銘板の『MFG.Date』が February-2014～March-2018

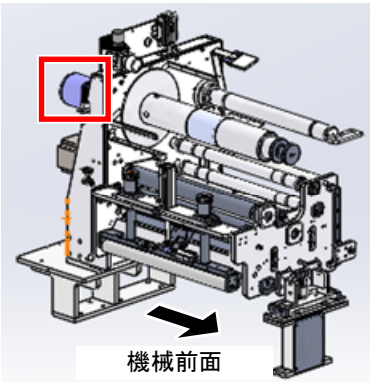
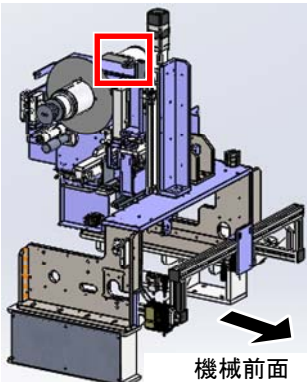
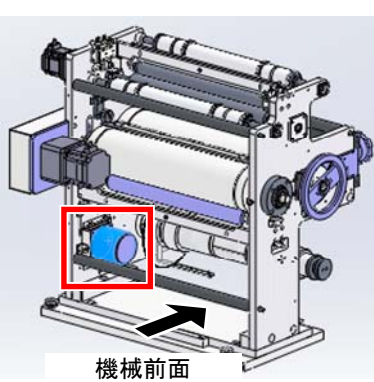
トルクモータの型式を確認してください

DFM2800内の3か所で2種類のトルクモータを搭載していますが、トルクモータが互い違いに取り付けられた機械が出荷されていたことが判明しました。

誤ったトルクモータの場合、モータの温度が約100℃に上昇している場合があります。やけどのおそれがあるため、トルクモータの温度が40℃以下であることを確認してからトルクモータの型式を確認していただきますようお願い致します。

トルクモータの取付位置と型式（→詳細な確認方法は次ページ以降を参照）

各トルクモータの正しい型式は下記のとおりです。いずれもアンワインダ用です。

	ダイシングテープ フィードユニット	BG テープ 剥しユニット	バッチカットユニット 【特別付属品】
取付位置			
型式	4TK10GN-CW2J	4TK10GN-AW2J	4TK10GN-CW2J

誤ったトルクモータが取り付けられていた場合

交換致しますので、弊社にご連絡ください。

誤ったトルクモータでもサーマルガード（130℃でモータを停止）で保護されているため、出火の危険性はありません。また、加工動作に影響がないことを検証で確認しております。

トルクモータの型式の確認方法

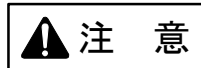


本作業は、この機械の電源を遮断し、機械に供給されている設備側の電源を遮断して行ってください。

本作業は駆動部に手を入れて行います。機械の電源を遮断しないで作業を行うと、指や手を挟まれるか切断されるおそれがあります。

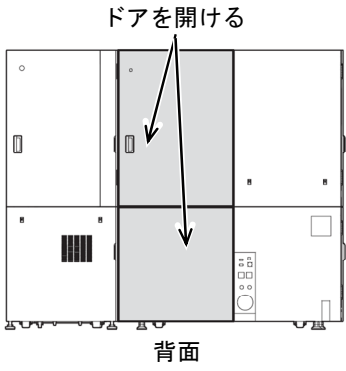
作業中は作業員以外の方が機械に触れないようにしてください。

本作業は駆動部に手を入れて作業するため、指や手を挟まれるか切断されるおそれがあります。作業員以外の方が機械に触れると機械が誤動作し、作業員がけがをするおそれがあります。

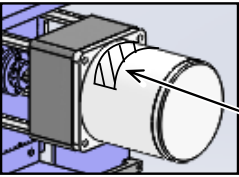
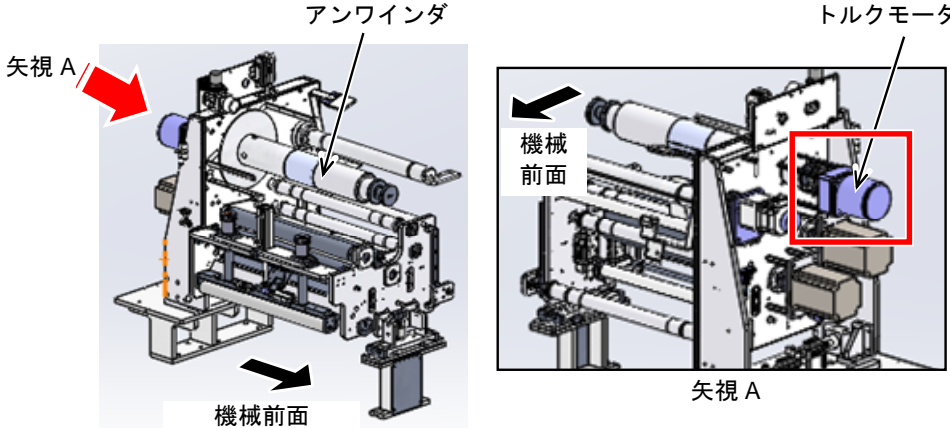
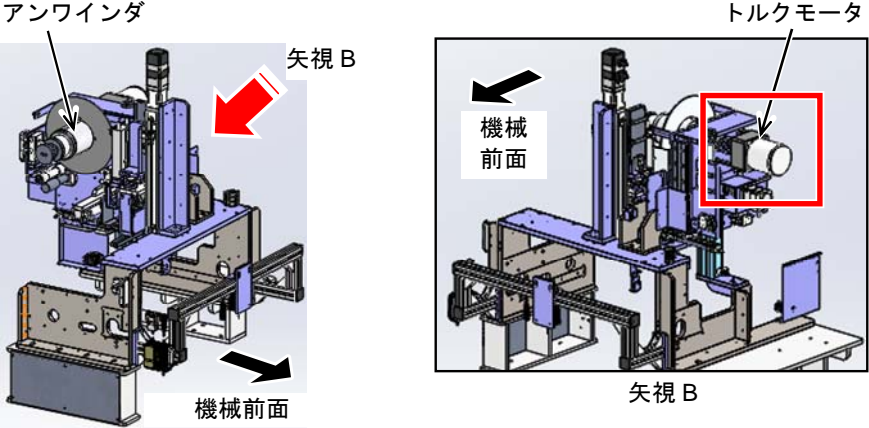


この機械の電源を遮断し、トルクモータの温度が 40°C 以下であることを確認してから本作業を行ってください。

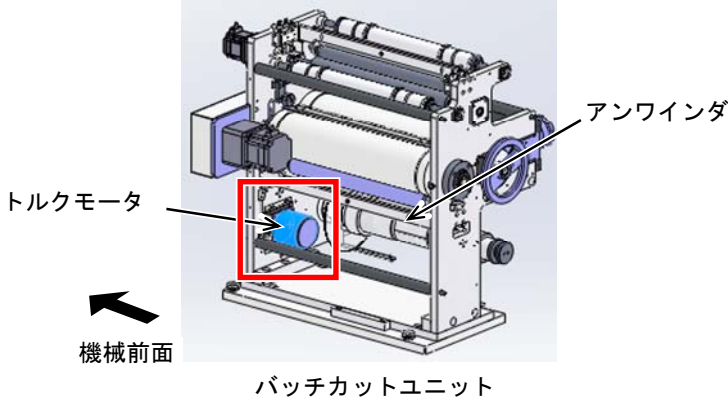
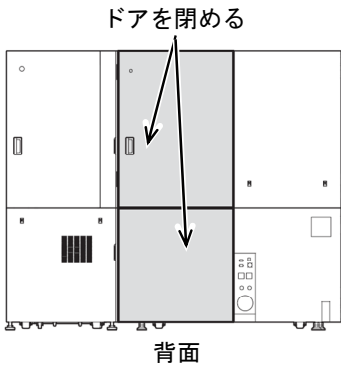
トルクモータが約 100°C に上昇している場合があります。高温のモータに触れるとやけどのおそれがあります。

ステップ	手順
1	イニシャルを実行します。
2	機械の電源を遮断します。
3	機械背面のメインブレーカを「OFF」位置に回し、錠前などでロックアウトします。
4	設備側の供給電源を遮断します。
5	設備側のエアーの元栓を閉めます。
6	機械背面のドアを開けます。 

トルクモータの型式の確認方法 (つづき)

ステップ	手順
7	<p>温度計を使用して、<u>各トルクモータの温度が 40°C 以下であることを確認</u>します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 各トルクモータの型式は、下図のように円筒部に記載されています。  <p>トルクモータの型式の記載位置</p> <ul style="list-style-type: none"> 型式が見えづらい場合は、ハンディミラーを使用してください。
8	<p>ダイシングテープフィードユニットのアンワインダの後ろ側にあるトルクモータの型式を確認します。</p> <p>型式：4TK10GN-CW2J</p>  <p>アンワインダ</p> <p>トルクモータ</p> <p>矢視 A</p> <p>機械前面</p> <p>矢視 A</p> <p>ダイシングテープフィードユニット</p>
9	<p>BG テープ剥しユニットのアンワインダの後ろ側にあるトルクモータの型式を確認します。</p> <p>型式：4TK10GN-AW2J</p>  <p>アンワインダ</p> <p>トルクモータ</p> <p>矢視 B</p> <p>機械前面</p> <p>矢視 B</p> <p>BG テープ剥しユニット</p>

トルクモータの型式の確認方法（つづき）

ステップ	手順
10	<p>バッチカットユニット【特別付属品】アンワインダ用のトルクモータの型式を確認します。 型式：4TK10GN-CW2J</p> 
11	<p><u>本書に記載されている型式と異なるトルクモータが取り付けられている場合</u> 弊社にご連絡ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・弊社が交換するまで、機械の停止直後にトルクモータを触らないでください。 高温のモータに触れるとやけどのおそれがあります。
12	<p>機械背面のドアを閉めます。</p> 

本件についてのお問い合わせ

弊社営業担当、またはカスタマーエンジニアまでお願いいたします。